

※ このメールは仕事でお目にかかった方とメールニュース配信を希望された方にお届けしております。
※ メール配信解除を希望される方は、お手数ですがメールにてお知らせください：tiotokyo@mae.etat.lu



JANUARY 2018 ISSUE #6 (日本版)

ルクセンブルク貿易投資事務所（東京）からのご挨拶

ルクセンブルクのニュースレター「Crossroads（クロスロード）」の最新版をお届けします。以前、配信していたニュースレターから、デザイン、内容ともにリニューアルし、企業活動やイノベーションによりフォーカスしました。日本版には、引き続き東京事務所発の情報を盛り込んでいきます。是非、これからもお付き合い頂ければ幸いです。

2017年は、ルクセンブルクと日本の友好関係にとって特別な年でした。国交樹立90周年という節目であった同年11月27日～30日には、ルクセンブルクのアンリ大公殿下とアレクサンドラ王女が国賓として来日しました。天皇皇后両陛下をはじめ皇族方との親交を深め、安倍総理をはじめとする日本政府関係者による歓迎を受けました。この訪問には副首相兼経済大臣、外務大臣、財務大臣の3名の閣僚ならびに政府関係者、経済団体、企業、メディアによって構成された約100名の使節団が同行し、それぞれ日本のパートナーと積極的に交流しま

した。この機会にルクセンブルクと日本の間で交わされた覚書は、政府機関のもので4件、民間企業間で3件ありました。当事務所は経済交流事業を担当しましたが、多くの日本の機関、企業に多大なご支援を頂きました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

国賓訪問日程のハイライトの一つ、宮中晩さん会では、アンリ大公がスピーチで当時皇太子だった1981年にお忍びで日本全国をバスで旅行した思い出を披露し、「伝統への愛着と近代的なものへの開放性が他に例のない形で融合した日本は、今後も私どもを魅了し続けるでしょう」と、日本びいきぶりを伺わせました。両陛下のご案内による地方訪問では、つくば市のJAXAを訪れ、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセルや、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」の実物大模型を見学しました。余談ですが、このつくば行幸時には菊の紋章のついたお召列車が走り、鉄道ファンを沸かせました。

華やかな公式行事の傍ら、積極的に経済プロモーションイベントにも参加されたアンリ大公。帝国ホテルで開催された「ルクセンブルク・日本ビジネスフォーラム」、スカイツリー内のプラネタリウム「天空」で開催された「ルクセンブルク・日本宇宙カンファレンス」それぞれで講演され、また、登壇者のプレゼンテーションに熱心に聴きついていらっしゃいました。初来日したアレキサンドラ王女も、持続可能な金融をテーマとした「ルクセンブルク金融セミナー」に大公家を代表して参加しました。ルクセンブルクはマイクロファイナンスの推進やグリーン債取引所の設立など、この分野に力を入れています。

過去最大の規模となった同来日ミッションには、ルクセンブルクから53社を代表する84名のビジネスパーソンが参加しました。これは、1999年の前回の国賓訪問の際の企業使節団の約2倍の規模です。20年弱の間に、ルクセンブルクと日本の経済交流が拡大、多様化してきたことを実感しました。今回は、ロジスティクス、金融、観光、宇宙、ICTなど多岐にわたる分野の企業が、上記セミナーやネットワーキングへの参加、個別の商談会、在日ベルギールクセンブルク商工会議所との交流イベント参加、ルクセンブルクに欧州本社を置くファナック本社の訪問、国際ロボット展などイベントの視察などを行いました。

今上天皇陛下のご退位までの限られた国賓訪問の一つということもあり、今回の来日は日本のメディアで大きく取り上げられました。報道を目にしてルクセンブルクという国自体に興味を寄せて頂いた方もいらしたようです。これまで育んできた交流の集大成ともいえる昨年の国賓訪問事業でしたが、これは同時に新しい交流、発展の始まりでもあります。これまでの御縁も、新しい出会いも大切にしていきたいと考えています。2018年も引き続きどうぞよろしくお願い致します。

ルクセンブルク貿易投資事務所
エグゼクティブ・ディレクター
松野百合子

FROM TOKYO 東京から



ビットフライヤー、ルクセンブルクで事業開始

仮想通貨取引所大手のビットフライヤーは、2018年1月23日にEU域内でのサービスを開始したことを発表しました。ルクセンブルクにある子会社がルクセンブルクの金融監督当局から仮想通貨の取引業務を行う免許を交付されました。同社は2017年11月にアメリカで事業を開始していて、日米欧すべてで免許を得て仮想通貨取引事業を行う世界初の企業となったということです。

これを記念して、ルクセンブルクのグラメーニヤ財務大臣が1月の来日時に東京の同社本社を訪問し、同社の加納CEOと意見交換を行いました。また、1月26日には、同社がルクセンブルク子会社を構えるルクセンブルクのフィンテック促進プラットフォーム兼インキュベーション、ルクセンブルク・ハウス・オブ・フィンテック(LHoFT)にて、記念レセプションが開催され、財務大臣、LHoFTのCEO、商業会議所ディレクターなど要人も駆けつけ、同社の門出を祝いました。

[Read more](#) (ビットフライヤー社 プレスリリース)

JCR ファーマ、ルクセンブルクへ原液工場設立へ

バイオ医薬品メーカーのJCRファーマ(本社:兵庫県芦屋市)が、ルクセンブルクに原液工場を新設することを念頭に、国有地を借りるための覚書をルクセンブルク政府と締結しました。JCRファーマは、1975年設立以来、ホルモン製剤やバイオ医薬で成長を続ける、研究開発力を誇る企業です。ルクセンブルク工場は、同社初の海外生産拠点となる予定です。

同社は、血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo」の開発に成功し、同技術を適用した難病ハンター症候群治療剤の治験が好調なことや、医薬品卸大手のメディパルホールディングスとの合併会社をアメリカに設立することなどから、特に注目を集めています。

覚書に調印したエティエンヌ・シュナイダー副首相兼経済大臣は「JCRをルクセンブルクに迎えることは、欧州市場へのアクセスやバイオ技術を重視する我が国の経済戦略と合致している。お互いにとり有益だと確信している。」と、歓迎しています。

[Read More](#) (JCRファーマ社 プレスリリース)

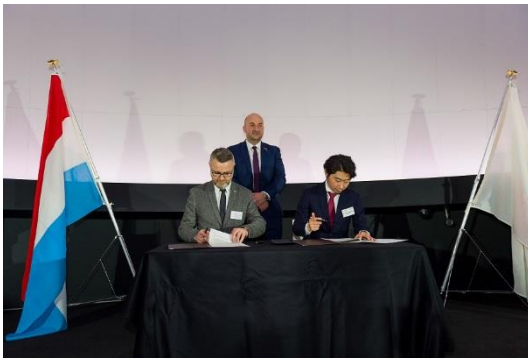


ルクセンブルクと日本の中で宇宙資源探査・利活用に関する覚書調印

ルクセンブルクと日本の両政府間で、宇宙資源探査と商業利用等に関する意見交換についての覚書が、2017年11月29日に来日中のシュナイダー副首相兼経済大臣と松山内閣府特命担当大臣により署名、締結されました。

ルクセンブルク政府は2017年に宇宙資源の民間による所有権を認め、探査活動の許可申請の枠組みなどを定めました。同時に、こうした活動に関する国際的議論を活発にするため、各国と協議しています。今回の覚書はその一環で締結され、今後、日本とルクセンブルクの間で意見交換が進む予定です。

[Read More](#) (英語: spaceresources.lu ウェブサイトから)



ispace とルクセンブルク国立科学技術研究所が覚書を締結

月面資源開発ビジネスの実現を目指す宇宙ベンチャー ispace とルクセンブルク科学技術研究所 (LIST) が、月面探査技術開発の協力に関する覚書に調印、締結しました。これは、LIST が開発中のポータブル質量分析器を ispace 開発の月面探査ローバーに搭載、運用する可能性を探るため一連の共同研究を行うとするもので、2017年11月に開催

された「ルクセンブルク・日本 宇宙カンファレンス」にて、ispace の袴田 CEO と LIST のベル研究協力調整官が調印に臨みました。

ispace は昨年3月にルクセンブルクに子会社を設立し、LIST やルクセンブルク大学、そして現地企業と共同研究を含む様々な交流を促進しています。

[Read More](#) (英語: LIST ウェブサイトから)



ルクセンブルク大学と東北大学、学術交流と学生交換で覚書を締結

ルクセンブルク大学の科学技術通信学部と東北大学工学部の間に学術交流協定が締結されました。ルクセンブルク大学はこれまで宇宙法の講座は開設していましたが、今回の東北大学工学部との交流により、宇宙工学分野での人材育成と研究が進むことが期待されています。これを記念し、2017年11月開催の「ルクセンブルク・日本宇宙カンファ


レンス」にて、ルクセンブルク大学を代表してヴァン・ダム副学長、東北大学を代表して航空宇宙工学専攻の吉田教授が登壇し、覚書を交換しました。

ルクセンブルク大学は、これまでに上智大学、早稲田大学、北海道大学、京都大学と交流を結んでいます。

[Read More](#) (東北大学 ウェブサイトから)

ピエール・グラメーニヤ財務大臣 金融使節団を率いて来日

グラメーニヤ財務大臣率いる金融ミッションが1月18～19日に来日し、複数のイベントや金融機関とのミーティングを通じてルクセンブルク国際金融センターをアピールしました。大臣は麻生財務大臣と会談、ルクセンブルク・ファンド協会が都内で開催したセミナーで基調講演を行ったほか、ルクセンブルクに拠点を置く日本の金融機関本社を訪問し経営陣と意見交換を行いました。英国 EU 離脱の金融センターへの影響や国際情勢と世界経済の行方について様々なレベルで意見が交わされました。また、ルクセンブルク支社にてヨーロッパでのビジネスを開始させたばかりのフィンテック企業、ビットフライヤーを訪問しました。

 **Read More** (英語：ルクセンブルクファンド協会 ALFI ウェブサイトから)



「ルクセンブルク・カフェ」一か月の営業でグルメや観光をアピール

日本初の、ルクセンブルク政府公認のポップアップ・カフェ「ルクセンブルク・カフェ」が、日本橋浜町にある

「Hama House」に2017年11月27日～12月22日まで期間限定でオープンしました。これは、ルクセンブルク大公の国賓訪問を機会に、Hama House を主宰する株式会社グ

ッドモーニングスとルクセンブルク政府機関の共同プロジェクトとして実現しました。日本におけるルクセンブルクの窓として、ルクセンブルクのごグルメや観光情報などを提供し、ルクセンブルクをテーマにした様々なイベントも開催されました。

カフェのオープン期間中は写真家の保井崇志さん撮影のルクセンブルク写真展を開催。保井さんはインスタグラムで16万人以上のフォロワーがいる人気写真家で、2017年7月にルクセンブルクを訪問した際の写真がカフェの壁を飾りました。初めてルクセンブルクを訪れた際の印象を保井さんが文章と写真で綴った記事がこちらに掲載されています。<http://reco-photo.com/visit-luxembourg>

特別メニューとしてルクセンブルク名物の「パテ・オー・リースリング」や「ルクセンブルク・ソーセージのホットドッグ」、ルクセンブルク産のワイン、ビール、ホットチョコレートなどが提供されました。カフェを舞台に開催されたイベントでは、ワインのインポーターを講師としたルクセンブルクワインセミナーや、家族向けの聖ニコラ祭などが特に人気を集めました。

 **Read More** (PRTimes オープン告知ページ)



ルクセンブルクの観光ウェブサイト、観光パンフレット日本語版がリニューアル

ルクセンブルクを訪れる日本人観光客の数は過去 10 年間で上昇傾向にあります。日本語情報へのニーズに答えるため、ルクセンブルク政府の公式観光情報サイトの日本語コンテンツ部分と日本語版観光パンフレットがリニューアルされました。

新しい日本語パンフレットの PDF 版が上記ウェブサイトからダウンロードできます。パンフレットには、日本人観光客からの関心の高い、3 か国の国境が見渡せる町、シェンゲンや、お勧めのお土産、マラソン大会など現地のイベントについてのページを加えました。

是非、次のご旅行を計画される際にご覧になってください。

是非、次のご旅行を計画される際にご覧になってください。

[Read More](#) (ルクセンブルク政府観光局 ウェブサイトから)

雑誌「フォーリン・ポリシー」1月号に 20 ページのルクセンブルク特集掲載

米「フォーリン・ポリシー(Foreign Policy)」誌が 2018 年ダボス会議特別号に、ルクセンブルク特集(英文)を掲載しました。

「A nation with a reach much greater than its border(国境を越えた広がりを持つ国)」と題したこの 20 ページの特集記事には、ルクセンブルク経済概況に加え、金融、ロジスティクスなどの業界の最新情報、BREXIT の影響や研究開発環境など幅広いテーマが取り上げられています。研究開発についての記事では、日本の宇宙資源ベンチャー、ispace とルクセンブルク国立科学技術研究所の共同プロジェクトについても触れられました。グラマーニヤ財務大臣をはじめ、現地のキーパーソンがコメントを寄せています。

[Read More](#) (英語版 PDF コピー)

FROM LUXEMBOURG ルクセンブルクから





INNOVATIVE THINKING

ICT スタートアップ向けに魅力的なプログラムを提供し、優れた実績をあげているアクセラレーション・プログラムであるルクセンブルクの Fit 4 Start が、2018 年にスケールアップしました。集中的なコーチング、魅力的なシード前資本、そして最良のネットワークへのアクセスを手にするまたとないチャンスです。

Luxembourg's attractive and successful acceleration programme for ICT start-ups Fit 4 Start is scaling up in 2018. A unique opportunity to benefit from intensive coaching, attractive pre-seed capital and access to the best networks.



INTERNATIONAL TARGET

2 社の合併により生まれた MPG (Molecular Plasma Group) が、ルクセンブルグ素材業界を代表する 70 名以上の関係者をオープンハウスに招待し、スイスの研究機関 PICC に大気圧プラズマ装置を販売したことを正式に祝いました。これは MPG として初めての販売実績です。

The newly created MPG (Molecular Plasma Group) recently invited upwards of 70 representatives of the Luxembourg materials industry to an Open House. The occasion was officially to celebrate MPG'S first atmospheric plasma machine sale to the Swiss organisation PICC.

 [Read more](#) (英語)



INTERNATIONAL TARGET

2017 年末に 2 つの主要な発表をした AIVA (Artificial Intelligence Virtual Artist: 本社ルクセンブルク) の未来は、ますます明るく照らされていきます。

The future just keeps looking brighter and brighter for Luxembourg headquartered AIVA (Artificial Intelligence Virtual Artist) with two major announcements at the end of 2017.

 [Read more](#) (英語)



INNOVATIVE PARTNERS

2018年1月30日、軍事および政府用通信に特化したルクセンブルクの衛星 GovSat-1 を搭載したファルコン9 ロケットが、アメリカの宇宙センター、ケープ・カナベラルから打ち上げられます。ルクセンブルクにとっては大きな飛躍です！

On 30 January 2018, a Falcon 9 rocket taking off from the American space centre Cape Canaveral will launch GovSat-1, the Luxembourg satellite dedicated to military and governmental communication. One giant leap for Luxembourg!

[Read more](#) (英語)



INNOVATIVE PARTNERS

12月、企業ビジネスのデジタル化支援に特化するルクセンブルグ企業 Jemmic が、PKI スマートカードの使用をかつてないほど簡単にするために Trust1Connector と提携したことを発表しました。

In December, the Luxembourg company Jemmic, specialised in helping companies to digitalise their business, announced that they had partnered with Trust1Connector to make the use of PKI Smartcards simpler than ever before.

[Read more](#) (英語)

“

ルクセンブルグが成功に慢心したことは一度もありません。常にこの先、何が大きな好機となりうるかを考え、常にそれに向かって挑戦しています。

"Luxembourg has never rested on its laurels: it has always thought about what would be the great opportunities of tomorrow and has always met these great challenges."

”

ルクセンブルグ首相 グザヴィエ・ベッテル
12月13日、イベント「Celebrating Luxembourg」のインタビューで
Prime Minister Xavier Bettel, interviewed during the
"Celebrating Luxembourg" event, on 13 December.



Lux Stars

BNP パリバ・ハッカソン・ルクセンブルクで優勝した Tetrao が、BNP パリバ・ハッカソンの国際大会のファイナルで「クライアント・エクスペリエンス」の最優秀賞を受賞しました。

Winner of the BNP Paribas Hackathon in Luxembourg, Tetrao went on to win first prize for “client experience” at the final of the BNP Paribas International Hackathon.

[Read more](#) (英語)



Luxembourg Living

ルクセンブルクの独立系メディア、メゾン・モデルヌ (Maison Moderne) が、2017 年にルクセンブルクブランドの国際的イメージアップに貢献した 100 人を選出、12 月にグザヴィエ・ベッテル首相臨席のもと開催されたガラ・イブニングで紹介しました。

Throughout 2017, Maison Moderne, Luxembourg's leading independent media company, showcased 100 personalities who have helped to illuminate Luxembourg's international brand image. The culmination of this was a Gala evening held in December in the presence of Luxembourg's Prime Minister, Xavier Bettel.

[Read More](#) (英語)

イベント情報 Coming up - Events

09/01/2018 to 12/01/2018

Consumer Electronic Show

31/01/2018

Active and Assisted Living Programme call day

More news



日本の製薬会社 JCR ファーマがルクセンブルクに製造工場設立へ

Japanese pharma company JCR to set up a manufacturing plant in Luxembourg

デュバイ EXPO2020 で発表される新たなイノベーションとパートナーシッププログラム
[New innovation and partnership programme launched by Expo 2020 Dubai](#)

シュナイダー大臣、2017年 Spacenews Awards for excellence & innovation を受賞
[2017 Spacenews Awards for excellence innovation](#)



GRAND DUCHY OF LUXEMBOURG
Trade and Investment Office Tokyo



Luxembourg Trade and Investment Office - Tokyo
c/o Embassy of Luxembourg
8-9, Yonbancho, Chiyoda-ku Tokyo 102-0081
T.03 3265 9621 (ext. 2) | F. 03 3265 9621
Mail. tiotokyo@mae.etat.lu
Web. www.investinluxembourg.jp

[NEWS](#)
[EVENTS](#)
[PUBLICATIONS](#)
[VIDEOS \(YOUTUBE\)](#)
[PRESS](#)
[CONTACT](#)

ルクセンブルク経済省 東京貿易投資事務所は、欧州市場への入り口としてルクセンブルクへの進出と事業展開の支援をしています。また、ルクセンブルク企業の日本進出も支援しており、日本とルクセンブルクの貿易を促進しています。
ご質問等いつでも気軽にご連絡ください。



EUROPEAN UNION
European Regional Development Fund

©2017 Luxinnovation



EUROPEAN UNION
European Regional Development Fund

※ メール配信解除を希望される方は、お手数ですがメールにてお知らせください : tiotokyo@mae.etat.lu